

# きれいな 大竹市の環境を 知ってほしい

問い合わせ 環境整備課 ☎2154



大竹市の環境の状況を知ってもらい、環境保全に関心を持ってもらうことを目的に、11月11日に総合市民会館で開催された「コイ・こいフェスティバル in おおたけ2017」の会場に設けた環境コーナーに約1,000人が来場しました。本市の環境が企業や市民の皆さんの協力により、周辺の市町と比べてそんな色のないこと、そして環境を守っていくことの大切さを感じてもらえました。

来年度は、企業の取組を紹介するなど、環境保全の内容を充実していきますので、ぜひ環境コーナーにご来場ください。

## ミニ水族館

### 市内で採集した水辺の生き物の展示

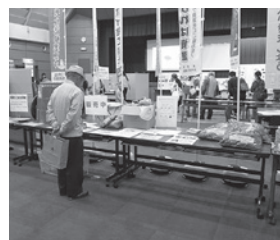
市内の川の上流・下流・河口で採集した魚やカニなどを展示し、市街地にも多くの生き物が生息できる環境があることを知ってもらいました。また、生き物に触ることができるタッチプールは、子どもだけでなく保護者の皆さんにも好評でした。



## 環境整備課エリア

### 不法投棄の防止やごみの減量の啓発

市内の不法投棄現場の写真や、ごみの処分方法の不備による収集車火災の写真を展示し、ごみの適切な分別の必要性を知ってもらいました。また、処理機などを用いた生ごみの減量方法を紹介しました。



## 自転車発電チャレンジ

### 自転車をこいで発電量を競う

自転車をこいで発電し、その発電量をランキング形式で表示。電気を作る大変さを身をもって感じ、電気の大切さも感じてくれたのではないかと思います。



## 公衆衛生推進協議会(公衛協)エリア

### 公衛協の取組を紹介

花いっぱい運動や、おおたけクリーンキャンペーンなどの活動紹介、ポイ捨てや飼い犬・飼い猫などのフン害に対する啓発看板の展示や配付方法を紹介し、公衛協の取組を知ってもらいました。



## リユース工作教室

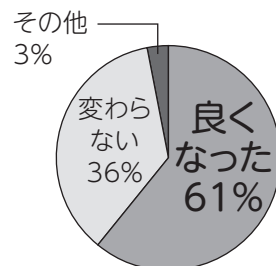
### 廃材を利用したこいのぼり作り

トイレトーパーの芯やペットボトルのふたなどの廃材を活用した、こいのぼりの置物を作りました。身の周りの物をごみとして処分するのではなく、再利用する方法を考えるきっかけとなればうれしいです。



## アンケート結果から

環境コーナーでのアンケート調査にご協力いただいた396人のうち、61%の240人から、環境コーナーを通じて本市の環境のイメージが良くなったという回答をいただきました。



Q. 環境コーナーを通じて本市の環境のイメージは変わりましたか？